

## 平成27年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

<b>実施団体</b>	特定非営利活動法人 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス	
<b>実施事業名</b>	エイズ患者・HIV感染者向け情報誌発行事業	
<b>団体代表者</b>	高久 陽介	
<b>事業の目的</b>	HIV陽性者とその周囲の人たちに向けて、当事者視点での医療・福祉・生活に関する情報や、リアルな声などを掲載した情報誌を発行します。また、情報にアクセスしやすくなるよう、そのWEB版を制作します。	
<b>事業の達成度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌を各号5000部×4回制作発行→代表者うつ病のため2015年6月の発行ができず、計3回しか発行できませんでした</li> <li>・全国のエイズ治療拠点病院、地方自治体(保健所等)、エイズに取り組むNGO、HIV陽性者個人に配布→達成</li> <li>・WEB版は各号1000件のアクセスを目標→達成(アクセス数1456件)</li> </ul>	
<b>事業実績</b>	<b>対象となった人数</b>	上記「事業の達成度」記載のとおり
	<b>具体的な活動内容</b>	<p><b>【企画検討】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HIV陽性者のスタッフによる企画会議(HIV陽性者やエイズ対策をとりまく現状についての振り返り、HIV陽性者に届ける必要がある情報は何か、当事者側から何を発信するか等のディスカッション)を行った。その結果、注射による治療の実用化や、予防法としてのPrEP(暴露前予防投薬)導入の動き、また最近実施されたHIV陽性者を対象とした大規模アンケート調査「HIV Futures Japan」のフィードバック等が企画アイデアとして挙げられた。</li> <li>・当団体が発行しているJaNP+ニュースレターをもとに、デザイン、掲載する情報・記事を見直し、本申請事業の目的に沿ったリニューアルについて企画、検討を行った。その結果、デザイン等はこれまでの発行実績があることからそのまま継続することとし、内容についてのみ先述のとおり見直すこととした。</li> </ul> <p><b>【情報誌制作】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取材および原稿執筆または執筆依頼、写真撮影</li> <li>・編集、レイアウト</li> <li>・印刷発注</li> </ul> <p><b>【送付】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送付先リストの更新、整備</li> <li>・発送作業スタッフの募集</li> <li>・発送作業(ラベル印刷→貼り→封入→発送)</li> <li>・全国のエイズ治療拠点病院(約380件)、保健所等の地方自治体(約800件)、エイズに取り組むNGO(約70件)等に発送</li> </ul> <p><b>【WEB版制作】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースレターをWEBでも閲覧しやすくなるよう、新たにWEBサイトを設置(現在はPDFファイルでホームページ上に公開)</li> </ul>
<b>活動の様子</b>		
<p>発行した情報誌は別添のとおりです。またWEBサイトでは下記URLにて公開しております。</p> <p><a href="http://www.janplus.jp/newsletters">http://www.janplus.jp/newsletters</a></p>		